





# 声

## 被災地から

### 岩手



鈴木照さん

宮古市光岸地の自宅跡で家財を捜していた鈴木照さん(左)「外物や洋酒などを集めて

いた。流されて見つかりません。毎日のように捜しに来ています。太平洋のしけも恐ろしかったけど、こんな津波が来るなんて思いませんでした。避難所では被災者が協力して暮らしている。私も食料の配給係を買って出ました。津波で家を失いましたが、以前より生活に充実感があります。宮古市田地区の避難所、グリーンピア



鈴木政弘さん

鈴木政弘さん(36)「約7年前に体調を崩して仕事を辞めてからは、前より生活に充実感があります。宮古市田地区の避難所、グリーンピア

陸みやこでバーベキューを楽しんだ穂高(二さん)と妻洋子さん(69)「被災地は家族経営していましたが、店も家も工場も津波で流されました。あ

## 温かいうどん 感謝



大船渡市役所でボランティアが作ったうどんを娘の佳奈ちゃん(3)と食べた同市大船渡町の村上奈穂さん(40)「地震で家が傾き、近くの市民会館で避難生活をしています。娘がノロウイルスに感染してしまっただけです。温かいうどんは避難所ではなかなか食べられないので本当に感謝しています」



1歳の孫、可奈ちゃんとバーベキューを食べる穂高(二さん)と洋子さん(69)「被災地は家族経営していましたが、店も家も工場も津波で流されました。あ

### 宮城

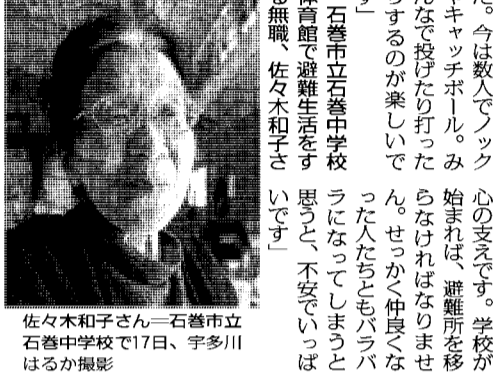
避難所となっている山元町の町立山下中(14)と同市久保田(12)の両校で、16日に9歳の誕生日を迎えた町立山下第二小3年、秋葉梨穂さん「パパがケーキを買ってきてくれて、みんなで祝ってくれました。うれしかったです。いつもお姉ちゃんたちと一緒に、木登りしたり、踊ったり、キャッチボールしたりして遊んでいます」



秋葉梨穂さん



グラウンドで野球をする(左から)伊沢海春くん、佐藤幹人くん、久保田涼平くん―宮城県南三陸町の志津川小で17日、堀吉撮影



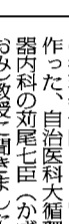
佐々木和子さん―石巻市立石巻中学校で17日、宇多川はるか撮影

### 福島

福島市飯坂町のホー「パルセイイさか」に避難している南相馬市飲食店経営、井上昌光さん(54)「地震後10日間は地元に残りましたが、余震と原発で危険だと思い避難しました。店を開けるため何度か戻って片づけ

井上昌光さん

などしましたが、食材は買えないし、人もいないし、結局断念しました。原発が収束しない限り、避難生活も終わらないでしょう。伊達市の栄川体育館に兄弟を避難させている南相馬市の荒唯いちや(5)、拓人ちゃん(4)「親戚のお兄ちゃんから借りたゲーム機で遊んでいます。プロックのおもちゃとかミニカーもあって楽しいです。でも早く幼稚園に戻りたい。母いずみさん(34)「インフル



鈴木雄真さん

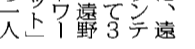
福島市飯坂町のホー「パルセイイさか」の避難所でボランティア活動をする近くの福島高専5年、鈴木雄真さん(19)「来月、学校が再開するまで食事の配給などを手伝っています。世間話をしたり、子供の遊び相手になったり、少しでも避難者のストレスが軽減できるよう心がけています」

# 被災地より

## 支援拠点「遠野まごころネット」

### 広域、長期の活動想定

岩手県沿岸の被災地を支援するボランティアの拠点として、遠野市に設立された「遠野まごころネット」だ。創設メンバーの一人



遠野まごころネットメンバー

遠野まごころネットは、被災地を支援するボランティアの拠点として、遠野市に設立された。創設メンバーの一人

## 受け入れ中の自治体

県外から被災地へのボランティア受け付け状況は次の通り。がれき撤去、泥かきなど。移動手段、食事、宿泊などすべて自分で確保する。くまを踏むけがが増えており、安全靴か中敷きで補強した長靴の準備を。災害ボランティアセンター(VC)のウェブサイトなどで事前に情報を確認し、むやみな電話は避ける。

## 義援金の主な受付窓口

※ゆうちょ銀行(郵便局)の窓口での通常払い込みは手数料無料。他の銀行の本支店間の窓口振り込みも手数料無料。

## Q&A

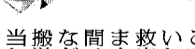
95年の阪神大震災時の診療経験を基に「災害時の循環器予防スコア」を作った、自治医科大循環器内科の刈尾七也(かすおみ)教授に聞いた。

Q 睡眠不足や塩分取り過ぎに注意  
A 睡眠不足や塩分取り過ぎに注意

## 被災地より

### 遠くの被災地より

おばあさんを助け出し、おふつて小学校に通ひました。私は消防団員として倒壊家屋などに生き埋めになった住民の救出を続けました。東北被災地は、まだ大きな被害を受けています。被災地は家族経営していましたが、店も家も工場も津波で流されました。あ



米山正幸さん(45) 兵庫県淡路市

被災地は家族経営していましたが、店も家も工場も津波で流されました。あ

## 東北新幹線 30日ごろ全線再開

JR東日本は18日、東北新幹線について、2日程度早まる可能性もある。仙台―一関間は30日ごろ再開予定。仙台―一関間は30日ごろ再開予定。仙台―一関間は30日ごろ再開予定。

## ガスの復旧

ガスの復旧は、宮城県石巻市の453戸で依然として供給が止まっている。被災地は家族経営していましたが、店も家も工場も津波で流されました。あ



運行中 不通

被災地は家族経営していましたが、店も家も工場も津波で流されました。あ

## 公営住宅の被災者受け入れ

被災者向け公営住宅等情報センターフリーダイヤル 0120・297・722 (9~18時)

## 近隣都道府県の避難者受け入れ先

- <北海道>道外被災県緊急支援対策本部 0120・113・926
<青森県>県生活再建・産業復興局 017・734・9581
<岩手県>県内陸部の宿泊施設で受け入れ。
<山形県>県建築住宅課 023・630・2638
<新潟県>県住宅確保対策課 025・282・1748
<茨城県>県避難対策課 029・301・6735
<栃木県>相談窓口一道の駅「那須高原友愛の森」 0287・78・3033
<群馬県>県避難者受け入れ支援センター 0270・26・9420~1
<東京都>都総合防災部 03・5320・4007
<神奈川県>県災害支援担当 045・210・5970
<埼玉県>県避難者総合相談センター 048・601・2220
<千葉県>県の避難者センター 043・223・3411
<山梨県>県支援対策室 055・223・1519
<長野県>県の受け入れ相談 026・235・7407

## 主なバスの運行状況

- <岩手県北バス> 019・654・5814
<盛岡一郡山、盛岡一福島などで運行
<岩手県交通> 019・654・7755
<仙台市地下鉄> 29日に全線再開予定。
<山形県交通> 022・771・5310
<仙台市地下鉄> 29日に全線再開予定。
<山形県交通> 022・242・1234
<仙台市地下鉄> 29日に全線再開予定。
<山形県交通> 022・707・2235
<仙台市地下鉄> 29日に全線再開予定。
<山形県交通> 022・354・5151
<仙台市地下鉄> 29日に全線再開予定。
<山形県交通> 024・531・2706(福島支社)
<山形県交通> 024・943・1651(郡山支社)
福島一いわきなど全路線で復旧